

中学校二年生の漢字プリント二十四 名前

【光村図書国語2】仁和寺にある法師「徒然草」から一〜四／漢詩の風景五〜二十六

するどい

(1) 鋭い 刃

ろうにん

(14) 浪人 生活

まさる

(2) 勝る とも劣らない

勝っている所はあるが負けている所はないこと。

きゅうれき

(15) 旧暦 の三月は晩春

しんしんきえい

(3) 新進気鋭

積極的に新しい物事に取り組んでいこうという気質や性格。

きしやう

(16) 起床 時間を過ぎる

しょうすうせいえい

(4) 少数精鋭

数は少ないが能力にすぐれた集団。

へいへいばんばん

(17) 平々凡々

ありふれたこと、普通なこと。

あかつき

(5) 春眠 暁 を覚えず

ていけつ

(18) 講和条約を 締結 する

ねどい

(6) 寢床 に入る

しきこ

(19) 敷居 が高い

ぞくにん

(7) 俗人 の世界

利益や評判しか考えないような、くだらない人物。

いきしょうちん

(20) 意気消沈

元気がなくなってしまうこと。

へいばん

(8) 平凡 な人間

ろうかく

(21) 砂上の 楼阁

一見立派だが基礎がもろくて長く維持できないこと。

こよみ

(9) 明るい 雰囲気

ふんいき

(22) 寒くても 暦 の上では春だ

暦..年月日を定める方法の仕組み。

ゆかした

(10) 一年の 締め くり

ゆかした

(23) 床下 収納

しく

(11) 布団を 敷く

しきん

(24) 身の引き 締まる 思い

より一層真剣に取り組むもうと決意する。

りんしょう

(12) いずれ 又 伺います

また

(25) 臨床 実験をする

臨床..実際に病人を診察・治療すること。

あかつき

(13) 悲しみに 沈む

しずむ

(26) 成功した 暁